



2007・夏号

広報

<http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>

高知大学を10倍楽しむフリーペーパー

見て、来て、
知つて
高知大学

Take Free
持つて帰つよ～!

高知大学



痛うて痛うて。
体の具合はどうですか?



こはす
小蓮地区健康相談etc.

←医学部生

特集

高知大学 夏のアップ情報!!

地域の皆様と一緒にキャンパスに花を植えました!



海の生き物、
山の植物の事なら
何でも答えます!



04
ページ

1200人前!
巨大お好み焼き!



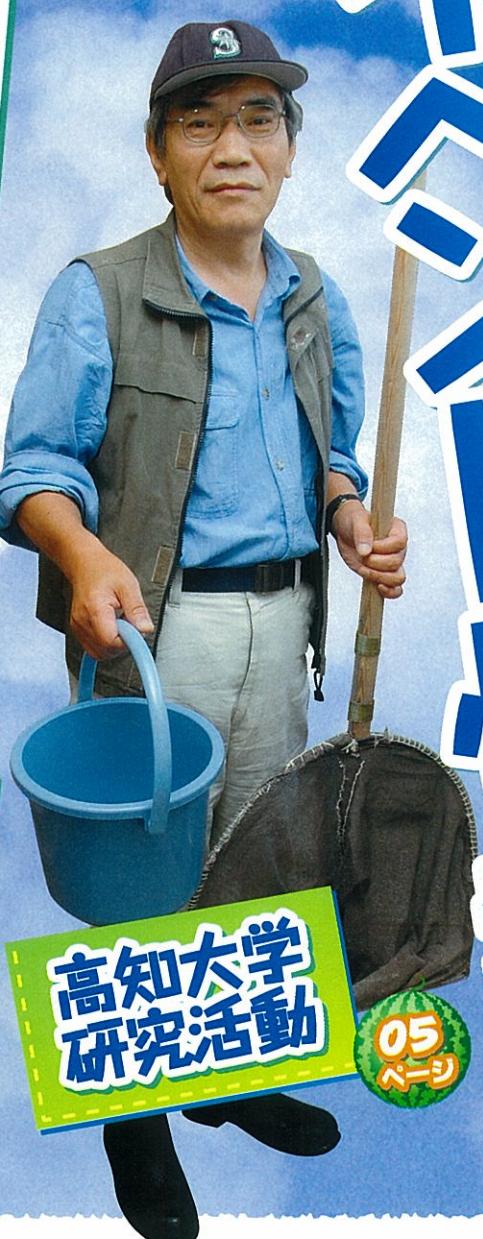
地域の方と
田植えをしました。

なはり
サポータークラブ

07
ページ

高知大学
研究活動

05
ページ



01.02
ページ

小学生の自由研究に最適!
冒険!発見!くろしおの旅!



今年も踊ります!
よさこい祭り!!

03.04
ページ



年中夢球?!

- 野球部
- 宮沢賢治研究会
- サッカーチーム
- 四国インカレ

ピックアップ
サークル

06
ページ

第一回 夏期オープン キャンパス



高知大学では、夏期オープンキャンパスを開催します。学部の説明や模擬授業、教員・在学生への質問コーナーなど、たくさんの企画を用意して皆さんをお待ちしています。お気軽にお越し下さい。

対象 高校生・保護者・既卒者・教員
申込 7月18日締切
お問い合わせ 高知大学学部入試課 ☎ 088-844-8766

* 高校生は進路指導の先生に申し込んでください。
高等学校ごとにとりまとめ、高知大学学部入試課に連絡してもらっています。
* 既卒者は直接高知大学学部入試課まで申し込んでください。

朝倉(あさくわ) キャンパス



とき 8月7日(火) 10:00~15:00
ところ 朝倉キャンパス
人文学部・教育学部・理学部



岡豊(おかとよ) キャンパス



とき 7月30日(月) 10:00~12:30
8月5日(日) 13:00~16:00
ところ 岡豊キャンパス医学部



物部(ものべ) キャンパス



とき 8月7日(日) 10:30~15:00
ところ 物部キャンパス農学部



高知大学、夏のイベント情報

こはす 小蓮地区健康相談



高知大学医学部は、南国市岡豊町小蓮地区と連絡協議会の協定を結んで、毎週土曜日の午後1時から3時に小蓮公民館にて、体の痛み、眼の病気、生活習慣病、栄養相談など様々な健康相談を行っていますので、お気軽にお越し下さい。

とき 毎週土曜日 午後1時~3時
ところ 小蓮公民館(南国市岡豊町小蓮)
対象 一般
お問い合わせ ☎ 088-866-6525 小蓮地区自治会 和田幸雄さん

すぐに解決!



土佐町長寿健診



通常行われている地域健診よりかなり詳しい内容で、循環器疾患や糖尿病の早期発見をめざしています。また、動脈硬化の測定や、体内時計の評価なども行い、認知機能や身体機能を総合的にチェックします。

とき 8月5日(日)~8月10日(金)
ところ 土佐町あじさいホール(土佐町役場隣)
対象 土佐町在住の75歳以上の住民
お問い合わせ 土佐町保健福祉課、高知大総合診療部(武内生世)
☎ 0887-82-2333(土佐町)
☎ 088-880-2516(高知大)

出張健診
いたします



健康講演会 (地域と大学を結ぶ会)



地域住民の皆様が主体的に健康を考えることをサポートする「健康学習(講演会)」を行っています。申し込みは不要ですのでお気軽にお越しください。

とき 8月31日(金) 19:00~
ところ 岡豊ふれあい館(南国市岡豊町八幡)
対象 一般
お問い合わせ ☎ 088-880-6569 岡豊ふれあい館担当

明日から
すぐに役立つ
情報が満載!



「黒潮の恵みを科学する」 -冒険!発見!くろしおの旅-



日本の自然や文化に大きな影響力を持つ「黒潮」は世界最大の海流の一つ。の中でも特に高知県は、最も黒潮の恵みを受けている地域の一つです。その一方で、黒潮が「海の砂漠」と呼ばれるほど栄養の乏しい不毛の海であることは、意外と知られています。この度、高知大学では「黒潮の恵みを科学する」と題して、旬の情報を高知の子どもたち向けに分かりやすく、かつ、科学的に解説いたします。

とき 8月28日(火)~9月2日(日) 9:00~17:00
ところ 高知市文化プラザ「かるぽーと」市民ギャラリー
対象 小学生・中学生を主に対象と企画していますが、一般の方でも十分お楽しみいただけます
お問い合わせ 高知大学国際・地域連携センター生涯学習部門 ☎ 088-844-8555 E-mail kt03@kochi-u.ac.jp

展示コーナー

- セクション1. 黒潮の招待とその恵み
- セクション2. 黒潮がもたらす影響
- セクション3. 海洋深層水とは
- セクション4. 海洋コアから分かる深海底の世界
- セクション5. 黒潮の海洋環境保全



自然と
ふれあおう!



もり 「森林に学ぶ」 -嶺北フィールド森林教室-



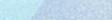
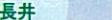
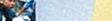
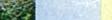
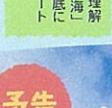
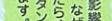
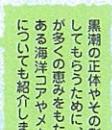
森を利用して、木・昆虫・木の実の名前を覚えたり、間伐、枝打ちなど様々なことを、小中高等学校の先生方と相談しながらプログラムを決めていきます。昨年はルートオリエンテーリング・bingoゲームを組み合わせたようなプログラムを行ないました。送迎は大学が行ないます。

とき 8月~11月(詳細は相談)
ところ 小中高生、学校・クラス・団体単位(地域については相談) 1回35名程度
(香美市土佐山田町上穴内)
農学部から約1時間
お問い合わせ ☎ 088-864-5199(直通)
☎ 088-864-5114(事務) 今安、長井
E-mail fsc-forest@kochi-u.ac.jp

熱い夏、楽しい夏休みがやってきました!高知大学もキャンパスから外に出て、県内各地でさまざまなイベントを開催します。

夏休み最後の
自由研究に
ピッタリ!!!

実験・体験コーナー





こじやんとよっちゃん祭

高知の特産物を使った具だくさんのお好み焼きです。皆さん食べに来て下さいね♪

プログラム

ブース

- パッチテスト
- 科学実験
- 鰐のたたき実演
- 起震車による地震体験
- 笑顔の写真展示
- ドライブスポット紹介

ステージ

- よさこい
- ファッションショー
- ストリートダンス
- バンドステージ
- BMX
- 高知県○×クイズ

とき 7月8日(日) 10:00~17:00
ところ 高知市中央公園
テーマ 緑～人でつなげる笑顔の輪～



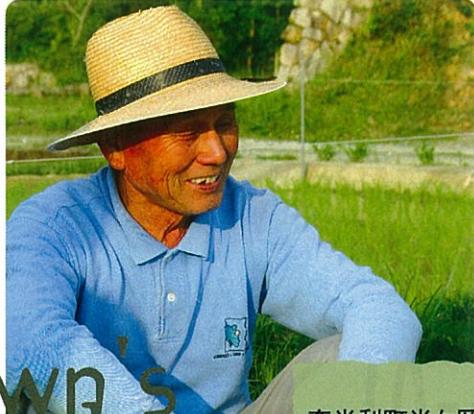
今年も絶対に成功させます

地域活性化と交流を目的として、高知大学・高知女子大学・高知工科大学の3大学で運営される「こじやんとよっちゃん祭」が今年も開催されます。今年のテーマは「緑～人でつなげる笑顔の輪～」。人と人とのつながりを大切にすることや、この祭りで色々な人に出会うという意味を込めていきます。昨年好評だった巨大お好み焼き(直径3.3メートル、約1200人前相当)やその他楽しいイベント目白押し!ぜひご参加ください。

米ヶ岡地区とは?
かつて山内一農もこの地から土佐入国をしたと言われる野根山街道沿い。江戸時代藩主がこの米を食べ、大変美味しいと伝えられたことから米ヶ岡と名付けられた。

日本の豊かな田舎を残していくために

奈半利町、米ヶ岡地区は、奈半利町内から一里半(約7キロ)。くねくね道を登りきった所に突如美しい田園風景が現れる。知っている人しか来られない秘境と呼ぶべき場所は、まさに日本の原風景。8世帯17名のこの小さな集落で一人で暮らしながら高知大学に通う学生がいる。「なはりサポータークラブ」代表の堀川奈津さんである。奈半利の活性化と日本の田舎の価値を考える学生と米ヶ岡地区の住民の方にインタビューを行った。



town's angle

奈半利町米ヶ岡地区
浜渦さん

A 堀川さんが「ここで一人暮らしを始めたときは?」
Q 「...」
A 大学生が来たということはあまり気にならなかった。最初はそれほど話しませんでした。やはり年齢差がありましたし...。親御さんはどう思ったかとは思いましたね。
Q 「言応援のメッセージをいただけますか?」
A 「...」
A 若い人が来てくれることは大変良いことだと思います。
A 「...」



堀川さん、浜渏さんの指導のもと、応援に駆けつけた学生達と一緒に田植えを行いました。



若い人が来てくれる事は、日本の田舎の豊かな自然ことが、本当に嬉しいことじや。



日本で田舎を残していくために起きても最後に生き残ることができる場所。何が起きて、本当に嬉しいことが目標です。



なはりサポーター
クラブ代表
堀川奈津さん
(人文学部4年生、愛媛県出身)

なはりサポータークラブの主メンバーは現在7名。クラブの目的は奈半利の良い所を基盤に、住民の方とともに仕事を発展させ新たな世代が暮らせる仕組みを作ることです。今年から米ヶ岡地区の空き家を借り、メンバーの活動拠点にすると共に、私は自分の研究も兼ねて「人暮らし」を始めました。ほとんどの祖母と同じ位の年齢の方ですが、皆さんから米や野菜の作り方を始め昔の知恵などをたくさん教えてもらっています。この知恵が生まれることも多く、そういう点ではアイデアの宝庫です。また野菜を頂いたり耕耘機の使い方を教えて頂いたり、本当に良くしてもらっています。ある日、学校から帰ると竹の物干し竿がでていたのは大変驚きました。私がここで暮らすことで、若い人が訪れやすくなつたことも嬉しいことの一つ。もっともっと多くの人に田舎に目を向けて欲しいと思います。私は今後大学院に進み「日本の豊かな田舎が生き残るべき価値」を追求したいと思っています。同時にここで暮らしながら仕事を探していくことも課題。そして素晴らしい田舎が持続するスタイルを創造することが目標です。

student's angle

高知大学医学部附属病院 看護職員(看護師・助産師)を 募集しています

高知大学医学部附属病院では、看護の質向上のために看護師・助産師の増員を図っています。随時受付けていますので、是非本院で働いてみようと思われる方は、下記までご連絡下さい。

● 現任教育に 力を入れています



特に、新卒看護師に対しては、基本技術指導のために外部から指導者を導入し、プリセプター制度と併せて二重・三重に新人をサポートしています。

- ライフスタイルの多様化に応じた新しい給与制度を導入しています
- 現場にあった勤務体制(2交替制勤務など)をとっています
- 院内保育所もあります

お問い合わせ先

高知大学医学部・病院事務部総務管理課人事グループ
Tel.088-880-2244 (直通)
E-mail : is06@kochi-u.ac.jp (件名を明記して下さい)

病院ボランティア 募集中

高知大学医学部附属病院では、病院ボランティアを募集しています。
あなたの善意の心を患者さんのために役立ててみてはいかがでしょうか?

お問い合わせ先 Tel.088-880-2773 (地域医療連携室)

高知大学
Kochi University

<http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>

高知大学とより一層の 発展をしませんか?

高知大学は、地域・企業・自治体・学校などの皆様とさまざまな連携をさせていただいている。さらに「地域の活性化」にむけて、各種の相談を行っています。講師の派遣や共同研究、新たな産業・技術開発など幅広く相談をお受けしますので、お気軽にご相談ください。



ところ

高知大学国際・地域連携センター
〒780-8073高知市曙町2-17-47

お問い合わせ先

Tel.088-844-8555

受付時間、平日8:30~17:15

高知大学ラジオ番組

Change The 高知大学

FM高知 81.6MHz、
毎週土曜日、18:30~18:55放送中

高知大学トーク番組「Change The 高知大学」には、大学関係者・卒業生・在学生がゲストとして出演し、その専門分野の話や高知大学での思い出話を通じて、ゲストの人となりや高知大学の今後のビジョンについて紹介しています。

番組では、高知大学のこれまで歩んできた道と、これから創造してゆくべき道を、地域に根ざした方々の言葉で紹介ていきます。



ON AIR NOW

ラジオ公開講座2007

RKCラジオ、毎週日曜日、8:00~8:30放送中

私たちが暮らす高知県には、自慢できるものがたくさんあります。それを知り学ぶことで、高知県に住んでいることをもっと楽しめるようになって欲しいと思います。

今話題になっていること、抱えている課題や社会の問題などに、高知大学が応えます。



高知大学に関する地域の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

お問い合わせ先

高知大学広報室(〒780-8520高知市曙町2-5-1)

Tel.088-844-8643 Fax.088-844-8033 E-mail:kh13@kochi-u.ac.jp